

# NSK

## 日本精工株式会社

2023年3月期  
1Q決算説明会



Change & Go Beyond

2022年8月3日

本資料には、業績見通し及び事業計画等を記載しています。  
それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの  
一定の前提に基づいて作成しています。従って、実際の業績は、様々な要因により  
業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

Copyright NSK Ltd. All Rights Reserved.

## 2023年3月期 1Q実績サマリー①

## 事業環境

- 中国ゼロコロナ政策による経済活動制限
- ウクライナ情勢の影響長期化
- 鋼材・海上運賃・電力等インフレ進行
- 為替相場ではさらなる円安進行
- 産業機械：工作機械、半導体製造装置向けなど需要は高水準を維持
- 自動車：サプライチェーン問題、中国ゼロコロナ政策の影響は想定以上

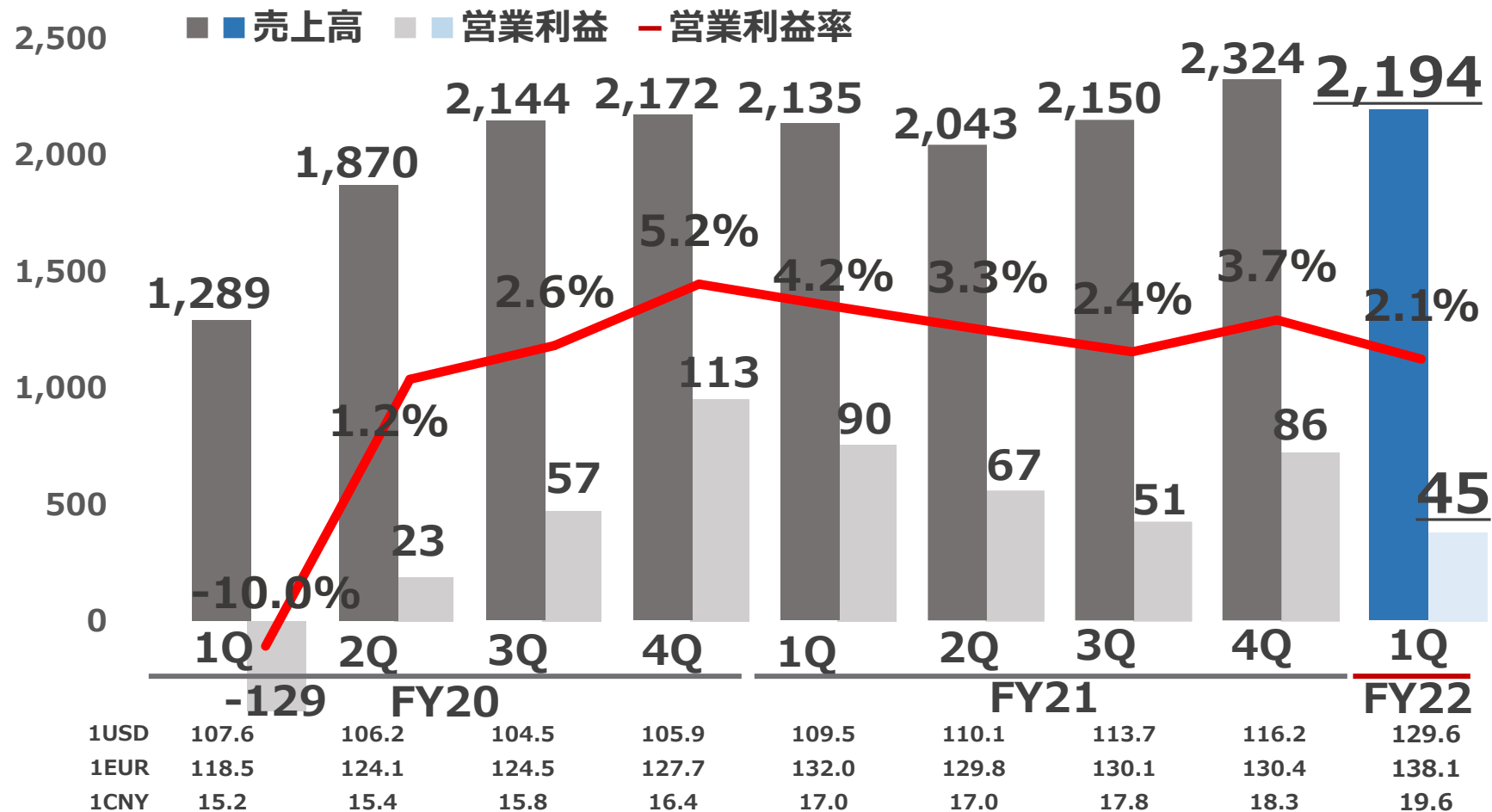
## 実績サマリー

(億円)	FY21	FY22	YoY			FY22予想
	1Q実績	1Q実績	増減額	(為替影響)	伸び率	5月時点
売上高	2,135	2,194	+59	(+151)	+2.8%	9,400
セグメント利益 ※ (対売上高率)	91 (4.3%)	49 (2.2%)	-43	(+36)	-46.7%	405 (4.3%)
営業利益 (営業利益率)	90 (4.2%)	45 (2.1%)	-45	(+36)	-49.6%	400 (4.3%)
税引前利益	93	45	-48	-	-51.4%	400
当期利益 (親会社所有者帰属)	47	13	-34	-	-72.0%	270

※セグメント利益：営業利益からその他の営業損益（為替差損益ほか）を除いたもの

# 2023年3月期 1Q実績サマリー②

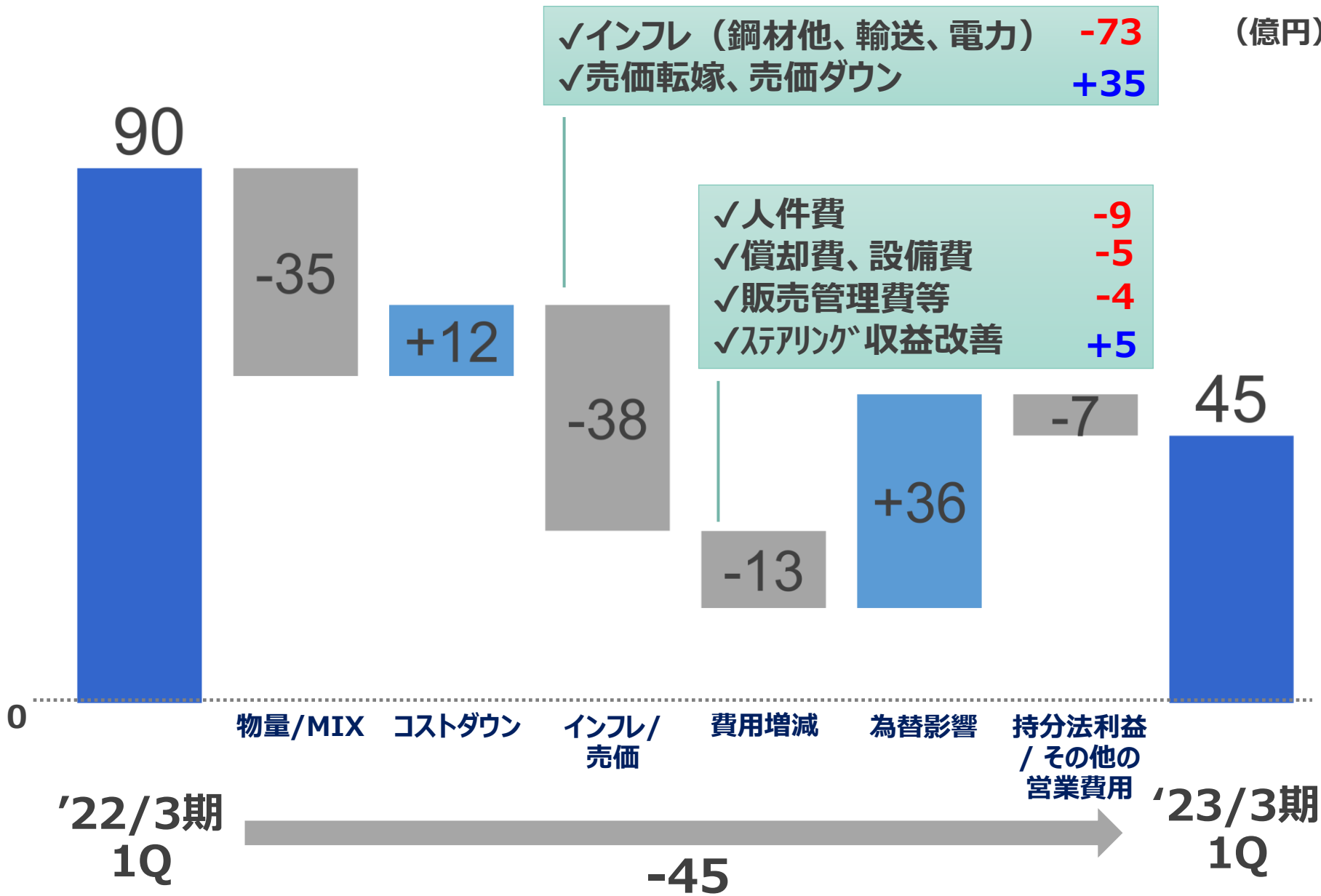
(億円)



- FY21 4Qに対し減収減益 売上高 -130億円 営業利益 -41億円  
(為替影響 売上高 +106億円 営業利益 +24億円)

(億円)

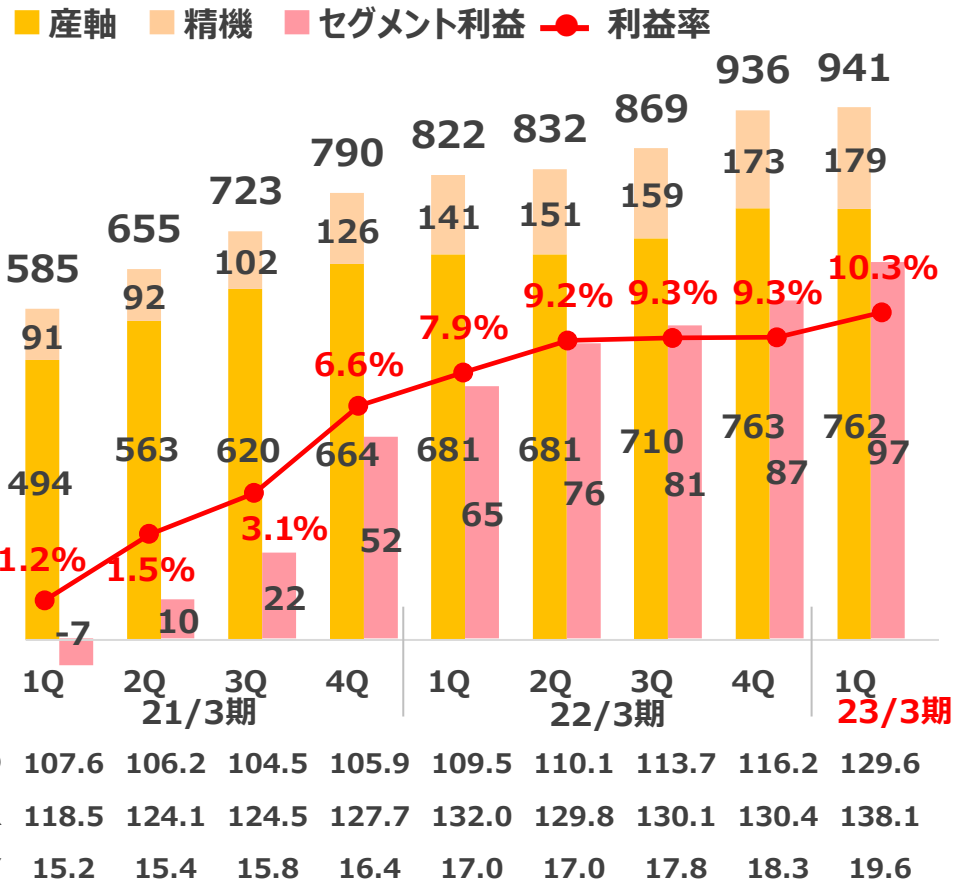
# 営業利益 増減内訳 ('22/3期1Q ⇒ '23/3期1Q)



# 産業機械事業

(億円)

	22/3期 1Q実績	23/3期 1Q実績	YoY 増減額 (為替影響)	YoY 伸び率
売上高	822	941	+119 (+67)	+14.5%
産業機械軸受	681	762	+81	+11.9%
精機製品	141	179	+38	+27.1%
セグメント利益	65	97	+32	+48.4%
(対売上高率)	(7.9%)	(10.3%)		
換算レート1USD	109.5	129.6	+20.1	+18.3%
" 1EUR	132.0	138.1	+6.2	+4.7%
" 1CNY	17.0	19.6	+2.6	+15.4%



● 中国ゼロコロナ政策の影響あるも増収増益を継続 利益率は10%をマーク

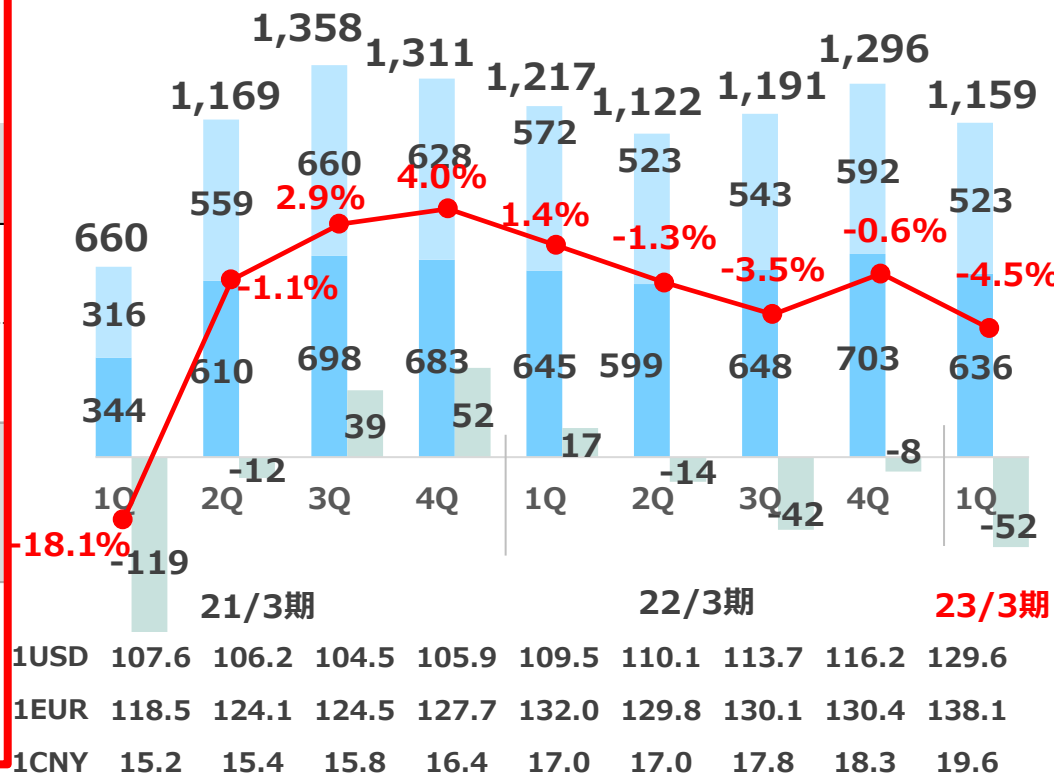
- ・ 工作機械、半導体製造装置向けの需要は高水準を維持
- ・ E&E : 中国ゼロコロナ政策の影響を受け減収
- ・ AM : 米州向けを中心に増収

# 自動車事業

(億円)

	22/3期 1Q実績	23/3期 1Q実績	YoY 増減額 (為替影響)	YoY 伸び率
売上高	1,217	1,159	-58 (+81)	-4.8%
自動車軸受	645	636	-10	-1.5%
自動車部品	572	523	-48	-8.5%
セグメント利益	17	-52	-69	-
(対売上高 率)	(1.4%)	(-4.5%)		
換算レート1USD	109.5	129.6	+20.1	+18.3%
" 1EUR	132.0	138.1	+6.2	+4.7%
" 1CNY	17.0	19.6	+2.6	+15.4%

■ 自軸 ■ 自部品 ■ セグメント利益 ● 利益率



- グローバル自動車生産台数 1Q実績 17M台※当社調べ (YoY -11%)
- 中国ゼロコロナ政策、ウクライナ情勢、サプライチェーン問題の長期化、インフレによるコスト増でYoY、QoQともに減収減益 営業赤字が継続

# 2023年3月期 リスクと経営課題

✓ 5月10日公表の業績予想および配当計画は据え置き

➤売上高9,400億円、営業利益400億円 ➤配当金30円/株

## ✓ 想定されるリスク

1. サプライチェーン混乱の長期化
2. 世界経済の減速
3. 予想を上回るインフレ

## ✓ 経営課題の推進

1. さらなるインフレを想定した追加の売価交渉
2. 在庫圧縮と生産体制の機敏・迅速なコントロール
3. 産業機械事業：供給体制強化と生産性向上を推進
4. 自動車事業：ステアリング事業の構造改革推進
5. DXに向けたデジタル人材の育成プログラムをスタート

# 補足. 事業セグメント別業績

(億円)		22/3期 1Q	23/3期 1Q	YoY		23/3期 予想		
				増減額	伸び率	前半	後半	通期
合計	売上高	2,135	2,194	+59	+2.8%	4,500	4,900	9,400
	セグメント利益	91	49	-43	-46.7%	115	290	405
	(対売上高率)	(4.3%)	(2.2%)			(2.6%)	(5.9%)	(4.3%)
	営業利益	90	45	-45	-49.6%	110	290	400
	(営業利益率)	(4.2%)	(2.1%)			(2.4%)	(5.9%)	(4.3%)
産業機械 事業	売上高	822	941	+119	+14.5%	1,815	1,985	3,800
	産業機械軸受	681	762	+81	+11.9%	1,470	1,610	3,080
	精機製品	141	179	+38	+27.1%	345	375	720
	セグメント利益	65	97	+32	+48.4%	155	225	380
	(対売上高率)	(7.9%)	(10.3%)			(8.5%)	(11.3%)	(10.0%)
自動車 事業	売上高	1,217	1,159	-58	-4.8%	2,485	2,725	5,210
	自動車軸受	645	636	-10	-1.5%	1,385	1,565	2,950
	自動車部品	572	523	-48	-8.5%	1,100	1,160	2,260
	セグメント利益	17	-52	-69	-	-50	50	0
	(対売上高率)	(1.4%)	(-4.5%)			(-2.0%)	(1.8%)	(0.0%)
その他	売上高	152	159	+7	+4.9%	340	345	685
	営業利益	9	3	-5	-60.2%	10	15	25
	(対売上高率)	(5.7%)	(2.2%)			(2.9%)	(4.3%)	(3.6%)
売上高消去		-56	-65	-9	-	-140	-155	-295
その他の営業損益/調整額		-1	-3	-2	-	-5	-	-5



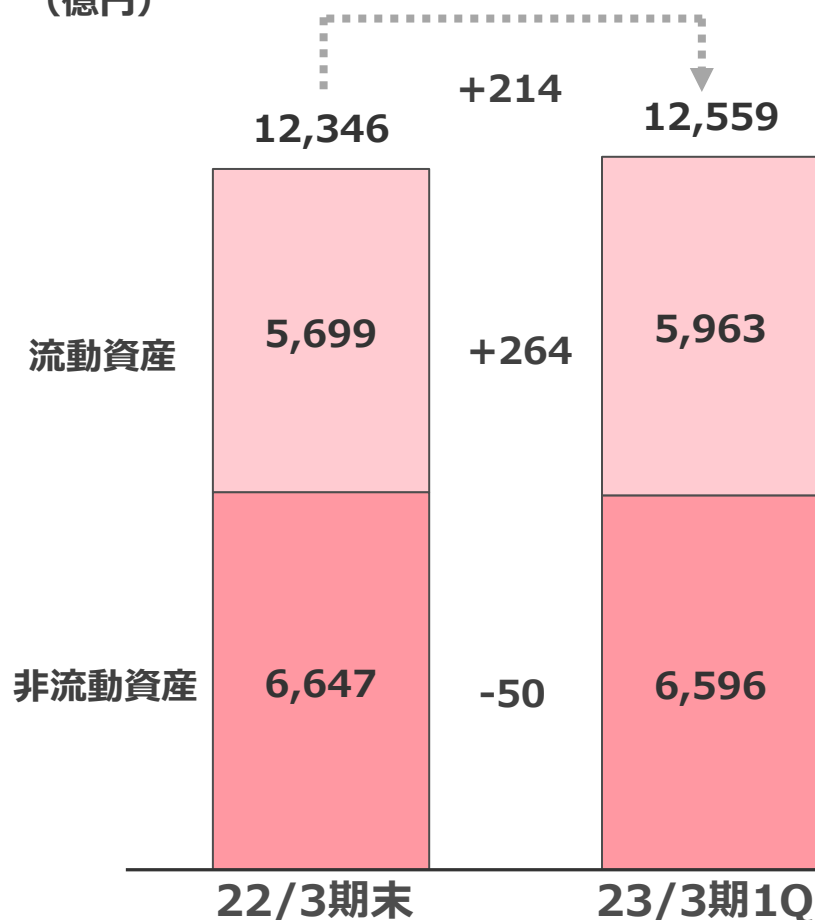
# 補足. 顧客地域別売上高

(億円)	22/3期	23/3期	YoY	
	1Q	1Q	増減額	伸び率
売上高	2,135	2,194	+59	+2.8%
日本	802	741	-61	-7.6%
海外合計	1,332	1,453	+120	+9.0%
(海外比率)	(62.4%)	(66.2%)		
米州	306	375	+69	+22.5%
欧州	277	306	+29	+10.5%
中国	441	419	-22	-5.1%
その他アジア	308	352	+45	+14.5%
換算レート				
1USD	109.5	129.6	+20.1	+18.3%
1EUR	132.0	138.1	+6.2	+4.7%
1CNY	17.0	19.6	+2.6	+15.4%

# 補足. 財政状態

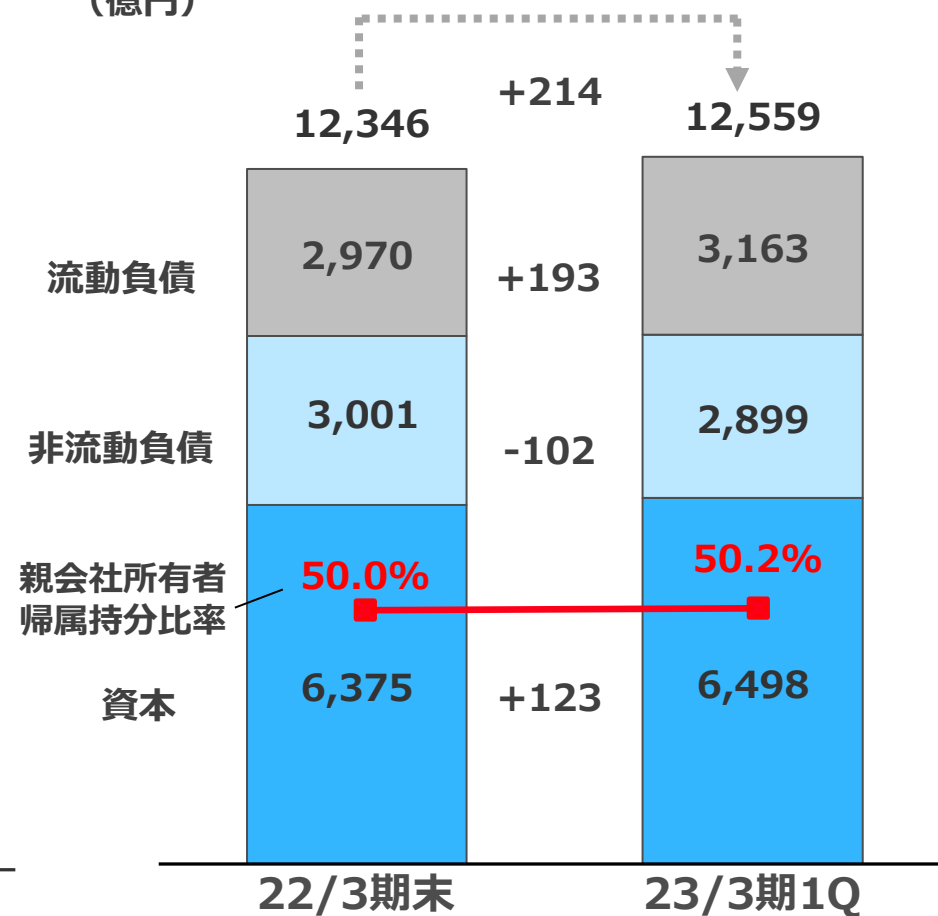
## 資産

(億円)



## 負債/資本

(億円)

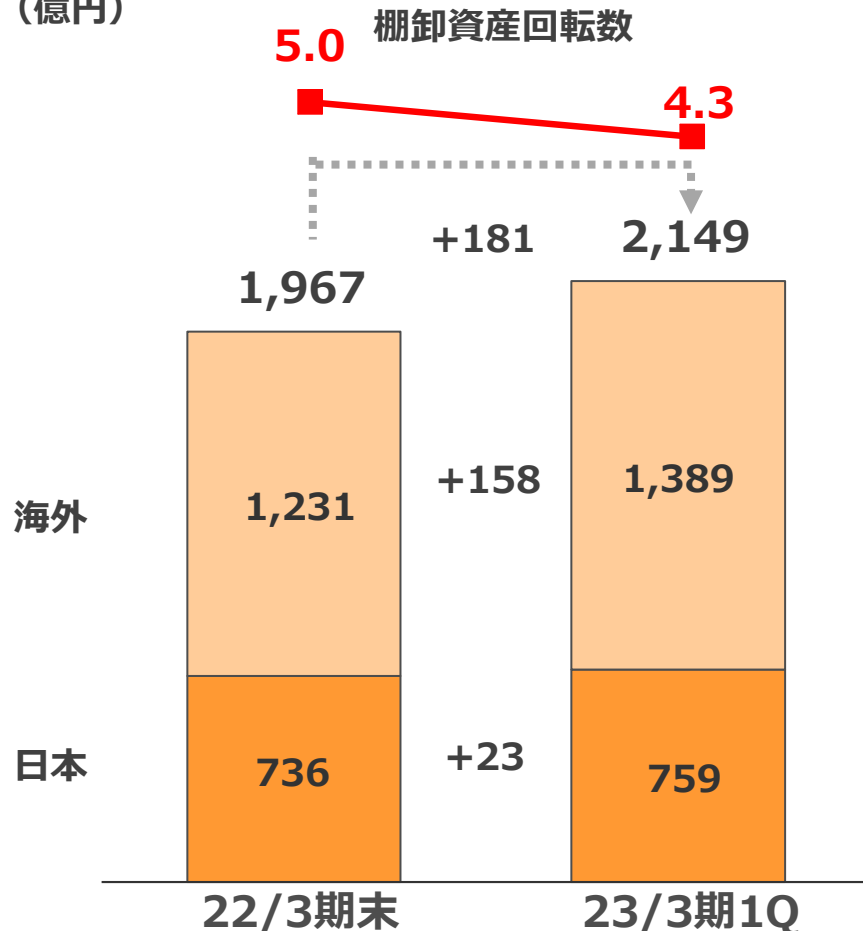


換算レート	22/3期末	23/3期1Q末
1USD	122.4	136.7
1EUR	136.8	142.7
1CNY	19.3	20.4

# 補足. 棚卸資産/有利子負債

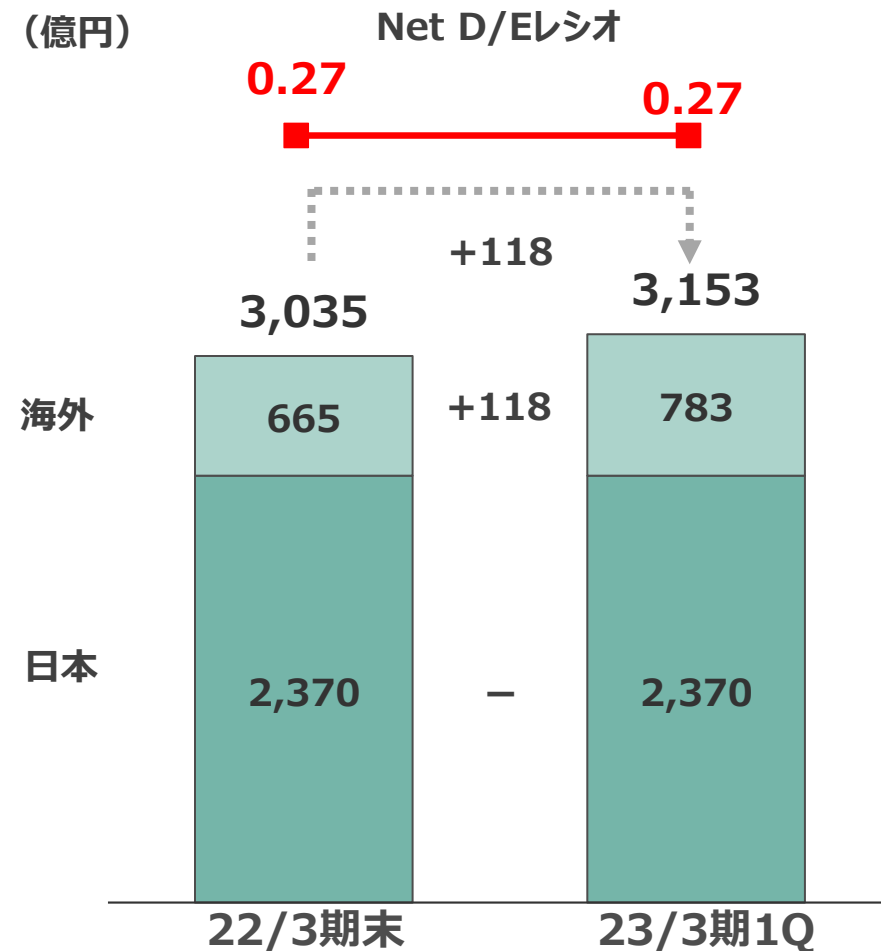
## 棚卸資産

(億円)



## 有利子負債

(億円)



換算レート	22/3期末	23/3期1Q末
1USD	122.4	136.7
1EUR	136.8	142.7
1CNY	19.3	20.4

# 補足. 設備投資額/減価償却費/研究開発費

(億円)	22/3期	23/3期	
	通期実績	1Q実績	通期予想
設備投資額	523	92	700
設備投資額 (リース除く)	445	77	700
減価償却費	566	143	570
減価償却費 (リース除く)	518	130	520
研究開発費 (制度決算ベース)	192	45	200
(参考) 技術関連費用	308	74	320



## NSKの企業理念

NSK は、MOTION & CONTROL™ を通じ、  
円滑で安全な社会に貢献し、  
地球環境の保全をめざすとともに、グローバルな活動によって、  
国を越えた人と人の結びつきを強めます。

## NSKビジョン2026

あたらしい動きをつくる。

あらたなライフスタイルを生み出し、笑顔あふれる 明日 を実現するための、  
次の「動き」をつくる。

社会のニーズをいち早く発掘し、世界中の期待を超える、  
誰も想像できなかった「動き」をカタチにする。

私たちが未来を動かしていく。